

「4K/8K 時代のケーブル TV 入門Ⅱ」

■企画主旨

ケーブルTV業界は、有線設備を基盤とした放送、インターネット、電話のトリプル・プレイで成長し、国内世帯の約半数に接続され、その売り上げは1兆円を超える産業に成長しました。

次世代の高度BS放送(いわゆる4K)は2016年8月に試験放送が、2018年末には本放送が開始され、視聴環境の整備がケーブル事業者によって進められています。

普及が進んだケーブルTVですが、その仕組みは一部の専門家にしか知られていません。今後は広いマイクロ波帯域を使う4K/8K対応の伝送系が必要となります。従来ケーブルTVに使われていた700MHz帯を使う新しい携帯電話システムやITSの普及にともない、既存無線インフラとの共存/協調も求められてくるでしょう。

本特集ではケーブルTVの略史、ケーブルTVシステムを支える仕組みと技術の基礎、地上デジタル放送や衛星放送の再送信、インターネット接続サービス、そして4K/8K時代に向かうケーブル・システムなどに関して、2号に分けて解説する予定です。

後編となるNo. 51では、ケーブル・テレビ網を使ってインターネットをはじめとするIP伝送を実現するDOCSIS規格、光伝送や無線伝送などの技術、そして端末の技術を解説する予定です。

■章立て(予定)

第3部 DOCSISの基礎

第4部 光伝送技術と無線伝送技術

第5部 端末技術

■通常広告料金

広告スペース	普通版料金	寸法(天地×左右)	断切版料金	寸法(天地×左右)
4色1ページ	360,000円	230mm×160mm	396,000円	257mm×182mm
2色1ページ	240,000円	230mm×160mm	264,000円	257mm×182mm
白黒1ページ	180,000円	230mm×160mm	使用できません	使用できません
白黒1/2ページ	120,000円	230mm×160mm	使用できません	使用できません

■広告進行日程

申込締切日	データ入稿締切日	発売日
6月23日	7月1日	7月29日

■広告のお問い合わせ先 >> CQ出版社 営業部

中元正夫 TEL. 03-5395-2131 email. nakamoto@cqpub.co.jp